

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

使用基準

マクロライド系抗生物質製剤

アイブロシン[®]水溶散

製造販売元 (株)エコアニマルヘルスジャパン

本剤は、マクロライド系抗生物質チルパロシン酒石酸塩（酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン）を有効成分とする抗菌剤です。本剤は消化管からの吸収が早く、高濃度に組織へ移行し、鶏の呼吸器性マイコプラズマ病にすぐれた効果を発揮します。

成分・分量	本品 1g 中チルパロシン酒石酸塩（酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン） （チルパロシン（酢酸イソ吉草酸タイロシン）として）850mg（力価）
効能・効果	有効菌種 マイコプラズマ 適応症 鶏：呼吸器性マイコプラズマ病
用法・用量	飲水1L当たりチルパロシン（酢酸イソ吉草酸タイロシン）として下記の量を均一に溶かして3～5日間経口投与します。 鶏（産卵鶏を除く）：200～250mg（力価）
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	鶏（産卵鶏を除く）：食用に供するためにと殺する前5日間
有効期間	36ヵ月（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	気密容器に入れて、室温で保存してください。
包装	500g（力価）〔25g（力価）×20分包〕 アルミ袋、紙箱入

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

使用基準



マクロライド系抗生物質飼料添加剤
アイブロシン®プラス-10・50

製造販売元 (株)エコアニマルヘルスジャパン

本剤は、マクロライド系抗生物質チルバロシン酒石酸塩（酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン）を有効成分とする抗菌剤です。
 本剤は、消化管からの吸収が良く、高濃度に組織へ移行し、豚の流行性肺炎、慢性型増殖性腸炎及び鶏の呼吸器性マイコプラズマ病にすぐれた効果を発揮します。

成分・分量	アイブロシンプラス -10：本品 1kg 中チルバロシン酒石酸塩（酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン）（チルバロシン（酢酸イソ吉草酸タイロシン）として）10g（力価） アイブロシンプラス -50：本品 1kg 中チルバロシン酒石酸塩（酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン）（チルバロシン（酢酸イソ吉草酸タイロシン）として）50g（力価）			
効能・効果	有効菌種 マイコプラズマ、ローソニア・イントラセルラーリス 適応症 豚：流行性肺炎、慢性型増殖性腸炎 鶏：呼吸器性マイコプラズマ病			
用法・用量	飼料1t当たりチルバロシン（酢酸イソ吉草酸タイロシン）として下記の量を均一に混じて経口投与します。但し、慢性型増殖性腸炎には7日間連続投与します。 豚：流行性肺炎 20～50g（力価） 慢性型増殖性腸炎 50g（力価） 鶏（産卵鶏を除く）：200～500g（力価）	基準投与量（飼料1t当たり）		
			アイブロシンプラス-10	アイブロシンプラス-50
	豚	流行性肺炎	2.0～5.0kg	0.4～1.0kg
		慢性型増殖性腸炎	5.0kg	1.0kg
	鶏	呼吸器性マイコプラズマ病	20～50kg	4～10kg
使用上の注意	添付文書等を参照してください。			
使用禁止期間	豚：食用に供するためにと殺する前3日間 鶏（産卵鶏を除く）：食用に供するためにと殺する前5日間			
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）			
貯法	気密容器に入れて、室温で保存してください。			
包装	アイブロシンプラス-10 20kg（クラフト袋入り） アイブロシンプラス-50 20kg（クラフト袋入り）			

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

オキシトシン注射液



共済薬価収載品

動物用 **アトニン[®]-O**

本剤は、オキシトシンを有効成分とする注射剤です。オキシトシンの生物学的活性は子宮収縮作用、乳汁射出作用等であり、生体内では視床下部で生合成され、下垂体後葉に貯蔵され、吸乳刺激や分娩時の子宮頸部・腔の伸展などの刺激に応じて血中に放出されます。

成分・分量	1mL中10オキシトシン単位
効能・効果	馬：陣痛微弱 牛：陣痛微弱、子宮脱、胎盤停滞、ミイラ変性胎児の排出、射乳促進 豚：陣痛微弱、射乳促進 犬：陣痛微弱 猫：陣痛微弱
用法・用量	1日1回1頭当たり下記の量を静脈内、筋肉内又は皮下に注射します。 馬：20～150単位 牛：20～150単位 豚：20～50単位 犬：5～30単位 猫：5～30単位
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	36ヵ月（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、凍結を避け冷所に保存してください。
包装	5mL × 10（アンプル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

性腺刺激ホルモン放出ホルモン誘導体制剤



共済薬価収載品

動物用 **イトレリン**[®] 注射液

製造販売元 ILS(株)

本剤は、ブセレリン酢酸塩を有効成分とする筋肉内投与用注射液です。ブセレリン酢酸塩は、性腺刺激ホルモン放出ホルモン (GnRH) の誘導体で、下垂体前葉からの LH (黄体形成ホルモン) 及び FSH (卵胞刺激ホルモン) の放出を刺激し、牛の繁殖障害の治療に効果があります。

成分・分量	10mL中ブセレリン酢酸塩42 μ g (ブセレリンとして40 μ g)
効能・効果	牛の卵胞嚢腫、卵胞発育障害 (卵巣静止)、排卵障害の治療
用法・用量	牛：1回1頭当たり2.5～5.0mL (ブセレリンとして10～20 μ g) を筋肉内に注射します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年 (包装に表示の使用期限内に使用してください。)
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	10mL × 1 (バイアル)

動物用医薬品

指定医薬品

テストステロンエナント酸エステル注射液

**動物用 エナルモンデポー[®]**

テストステロンエナント酸エステルは体内で徐々に加水分解を受けてテストステロンを生成し、効果をあらわします。テストステロンは精巢で合成される代表的男性ホルモンであり、二次性徴の発現、精子形成、骨格筋におけるタンパク同化作用の促進作用等を示します。

成分・分量	1mL中テストステロンエナント酸エステル100mg
効能・効果	馬（雄）：交尾欲減退・欠如症、造精機能障害 牛（雄）：交尾欲減退・欠如症、造精機能障害 豚（雄）：交尾欲減退・欠如症、造精機能障害
用法・用量	1日1回1頭当たりテストステロンエナント酸エステルとして下記の量を10日以上の間隔で皮下に注射します。 馬（雄）：250～500mg 牛（雄）：250～500mg 豚（雄）：200～250mg
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
休薬期間	本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないでください。 馬：10日間 牛：10日間 豚：10日間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、遮光して室温で保存してください。
包装	10mL × 1（バイアル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

使用基準

ペニシリン系抗生物質製剤

オーテシン散



共済薬価収載品



本剤は、ペニシリン系抗生物質（アンピシリン水和物）を有効成分とする製剤です。広範囲な抗菌スペクトルを持ち、耐酸性なので経口投与により良く吸収され、高い血中・組織濃度が得られます。

成分・分量	1g中アンピシリン水和物100mg（力価）
効能・効果	有効菌種 ブドウ球菌、クロストリジウム、大腸菌、サルモネラ 適応症 子牛：細菌性下痢症 豚：細菌性下痢症 鶏：ブドウ球菌症、壊死性腸炎、大腸菌症
用法・用量	1日1回、体重1kg当たりアンピシリン水和物として下記の量を強制的に経口投与するか、又は飲水に溶かして、もしくは飼料に均一に混ぜて経口投与します。ただし、重症例には下記の量を1日2回又は下記の量の倍量まで増量します。 牛（生後6ヵ月を超えるものを除く。）：4～12mg（力価） 豚：4～12mg（力価） 鶏：5～20mg（力価）
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	牛（生後6ヵ月を超えるものを除く。）：食用に供するためにと殺する前5日間 豚：食用に供するためにと殺する前5日間 鶏：食用に供するためにと殺する前2日間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	気密容器で、室温で保存してください。
包装	1kg × 10（アルミ袋）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

エストラジオール安息香酸エステル注射液



共済薬価収載品



動物用オバホルモン[®]注

本剤は卵胞ホルモンであるエストラジオール-17 β の安息香酸エステルであるエストラジオール安息香酸エステルを有効成分とする筋肉内投与用注射液です。エストラジオール-17 β は腔、子宮及び卵管の成長と発達を促し、発情誘起作用や泌乳作用があります。

成分・分量	1mL中エストラジオール安息香酸エステル2mg
効能・効果	発情誘起（鈍性発情）、子宮頸管拡張、子宮内異物の排除、子宮發育不全、泌乳不全、 犬の人工流産・前立腺肥大
用法・用量	1日1回1頭当たりエストラジオール安息香酸エステルとして下記の量を筋肉内に注射します。 馬：2～5mg 牛：2～5mg めん羊・山羊：1～2mg 豚：1～2mg 犬：1mg
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
休薬期間	本剤投与後下記の期間は、食用に供する目的で出荷等を行わないでください。 馬：7日間 牛：7日間 めん羊・山羊：7日間 豚：7日間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	10mL × 5（バイアル）

動物用医薬品

指定医薬品



共済薬価収載品



生物由来製品

劇薬

消炎酵素剤

動物用キモチーム[®] 5,000単位・25,000単位

本剤は膵臓由来のキモトリプシンを成分とする消炎酵素剤です。キモトリプシンは蛋白分解酵素の1つで、主に抗浮腫作用により炎症反応を抑制します。

成分・分量	1アンプル中キモトリプシン5,000単位又は25,000単位
効能・効果	牛：乳房炎における炎症（腫脹、浮腫、発熱、疼痛）の緩解 馬・牛・犬・猫：手術後及び外傷後の炎症（腫脹、浮腫、発熱、疼痛）の緩解
用法・用量	キモトリプシンとして下記の量を1回量とし、1日1回筋肉内に投与します。 なお、症状に応じて適宜増減します。 馬・牛：1頭当たり5,000～25,000単位、又は体重100kg当たり1,000～5,000単位 犬・猫：体重1kg当たり50～350単位
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	動物用キモチーム5,000単位：5,000単位 × 5（アンプル） [溶解液：0.6%塩化ナトリウム溶液5mL×5（アンプル）添付] 動物用キモチーム25,000単位：25,000単位 × 5（アンプル） [溶解液：日局ジブカイン塩酸塩20mg含有0.9%塩化ナトリウム溶液10mL×5（アンプル）添付]

動物用医薬品

指定医薬品

注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン



共済薬価収載品



要指示医薬品

動物用ゴナトロピン® 3000

本剤はヒト絨毛性性腺刺激ホルモンの注射用凍結乾燥製剤であり、用時、添付の溶解液により溶解して用います。ヒト絨毛性性腺刺激ホルモンは胎盤由来の糖蛋白質であり、雌性動物に対しては主に黄体形成ホルモン（LH）様作用を持ち、卵胞刺激ホルモン（FSH）様作用は弱く、雄性動物に対しては間質細胞を刺激し、男性ホルモンを分泌させます。

成分・分量	1アンプル中ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン3,000単位
効能・効果	<p>馬（雌）：卵胞のう腫、排卵障害、卵胞発育障害（卵巢発育不全、卵巢静止、卵巢萎縮）</p> <p>牛（雌）：卵胞のう腫、排卵障害、卵胞発育障害（卵巢発育不全、卵巢静止、卵巢萎縮）</p> <p>豚（雌）：卵胞発育障害（卵巢発育不全、卵巢静止、卵巢萎縮）、分娩後の発情誘起</p> <p>犬（雌）：卵胞発育障害（卵巢発育不全、卵巢静止、卵巢萎縮）、無発情期における発情誘起</p> <p>馬（雄）：精巣機能減退（交尾欲減退）</p> <p>牛（雄）：精巣機能減退（交尾欲減退）</p> <p>豚（雄）：精巣機能減退（交尾欲減退）</p>
用法・用量	<p>添付の溶解液に溶解し、1日1回1頭当たりヒト絨毛性性腺刺激ホルモンとして下記の量を注射します。</p> <p>馬（雌）：1,500～6,000単位（筋肉内、皮下注射）</p> <p>牛（雌）：1,500～10,000単位（静脈内、筋肉内又は皮下注射）。但し、卵胞のう腫の場合はのう腫腔内、卵胞発育障害の場合は卵巢実質内に1,500～3,000単位を注射します。</p> <p>豚（雌）：1,500～3,000単位（筋肉内注射）</p> <p>犬（雌）：150～3,000単位（筋肉内注射）</p> <p>馬（雄）：1,000～2,000単位（筋肉内注射）3日ごとに投与します。</p> <p>牛（雄）：1,000～2,000単位（筋肉内注射）3日ごとに投与します。</p> <p>豚（雄）：1,000～2,000単位（筋肉内注射）3日ごとに投与します。</p>
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、遮光して冷所に保存してください。
包装	<p>3,000単位 × 5（アンプル）</p> <p>[溶解液：0.6%塩化ナトリウム溶液5mL × 5（アンプル）添付]</p>

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

性腺刺激ホルモン放出ホルモン製剤

コンサルタン[®]注射液

共済薬価収載品



本剤は、フェルチレリン酢酸塩を有効成分とする筋肉内投与用注射液です。フェルチレリン酢酸塩は性腺刺激ホルモン放出ホルモン（GnRH）の類縁化合物で、下垂体前葉に作用して黄体形成ホルモン（LH）及び卵胞刺激ホルモン（FSH）の放出を促します。

成分・分量	1mL中フェルチレリン酢酸塩50 μ g（フェルチレリンとして47.5 μ g）
効能・効果	牛：卵胞のう腫、排卵障害、卵巢静止の治療及び排卵促進
用法・用量	1回1頭当たりフェルチレリン酢酸塩として下記の量を筋肉内注射します。 100～200 μ g
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	室温で保存してください。
包装	10mL × 5（バイアル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

注射用血清性性腺刺激ホルモン



共済薬価収載品



動物用セロトロピン®

本剤は血清性性腺刺激ホルモンの注射用凍結乾燥製剤であり、用時、添付の溶解液により溶解して用います。血清性性腺刺激ホルモンはウマ血清由来の糖蛋白質であり、雌性動物に対しては主に卵胞刺激ホルモン（FSH）様作用を持ち、黄体形成ホルモン（LH）様作用は弱く、雄性動物に対しては精細管上皮細胞を刺激し、精子の形成を促します。

成分・分量	1アンプル中血清性性腺刺激ホルモン1,000単位
効能・効果	<p>馬（雌）：卵胞発育障害（卵巣発育不全、卵巣静止、卵巣萎縮）</p> <p>牛（雌）：卵胞発育障害（卵巣発育不全、卵巣静止、卵巣萎縮）、多排卵誘起</p> <p>めん羊（雌）：卵胞発育障害（卵巣発育不全、卵巣静止、卵巣萎縮）、多排卵誘起</p> <p>豚（雌）：卵胞発育障害（卵巣発育不全、卵巣静止、卵巣萎縮）、分娩後の発情誘起、多排卵誘起</p> <p>犬（雌）：卵胞発育障害（卵巣発育不全、卵巣静止、卵巣萎縮）、無発情期における発情誘起</p> <p>馬（雄）：精巣機能減退（精子減少症、軽度の精子死滅症）</p> <p>牛（雄）：精巣機能減退（精子減少症、軽度の精子死滅症）</p> <p>豚（雄）：精巣機能減退（精子減少症、軽度の精子死滅症）</p> <p>犬（雄）：精巣下降不全</p>
用法・用量	<p>添付の溶解液に溶解し、1日1回1頭当たり血清性性腺刺激ホルモンとして下記の量を筋肉内又は皮下に注射し、必要に応じて反復投与します。</p> <p>馬：500～2,000単位</p> <p>牛：500～2,000単位（多排卵誘起の場合2,000～4,000単位）</p> <p>めん羊：500～1,000単位（多排卵誘起の場合1,000～2,000単位）</p> <p>豚：400～1,000単位（多排卵誘起の場合1,000～2,000単位）</p> <p>犬：50～200単位</p>
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、遮光して冷所に保存してください。
包装	1,000単位×10（アンプル） [溶解液：0.6%塩化ナトリウム溶液5mL×10（アンプル）添付]

動物用医薬品

代謝改善解毒剤



共済薬価収載品



動物用チオラ[®]注射液

本剤は、チオプロニン[®]を成分とする代謝改善解毒剤です。チオプロニンは組織移行性が高く、肝臓保護作用、代謝促進作用を有し、肝疾患、牛のケトーシスに治療効果を発揮します。

成分・分量	1mL中チオプロニン50mg
効能・効果	馬：肝機能障害、中毒時の補助療法 牛：ケトーシス、肝疾患（脂肪肝） 犬：肝機能障害、皮膚炎
用法・用量	1頭当たりチオプロニンとして、下記の量を1回量とし、1日1～2回静脈内に注射します。 なお、体重、症状に応じて適宜増減します。 馬：2,500～5,000mg（50～100mL） 牛：2,500～5,000mg（50～100mL） 犬：100～250mg（2～5mL）
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
休薬期間	本剤投与後、下記の期間は食用に供する目的で出荷等を行わないでください。 馬：60日間 牛：15日間 牛乳：36時間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	室温で保存してください。
包装	100mL（5,000mg）×10（ガラスバイアル瓶）

動物用医薬品

指定医薬品

使用基準

劇薬

消化器系機能異常改善剤

テルペラン[®] 経口用

共済薬価収載品

本剤はメトクロプラミドを成分とする散剤です。メトクロプラミドは胃腸運動を調節する薬物として最も長い使用経験があり、機能の低下した消化管に対し、内容物の輸送を高めるように消化管運動機能を調節し、また、嘔吐を抑制します。

成分・分量	1g中日局メトクロプラミド15.35mg（塩酸メトクロプラミド換算20.00mg）
効能・効果	牛：第一胃食滞、単純性消化不良、胃炎、腸炎、第四胃変位、鼓脹症、その他疾患に伴う食欲不振
用法・用量	牛に対して、1日1～2回、1回量として体重1kg当たり、塩酸メトクロプラミドに換算して下記の量を水に懸濁又は飼料に混じて経口投与します。 第一胃食滞、単純性消化不良：0.1～0.4mg 胃炎、腸炎、第四胃変位、鼓脹症、その他疾患に伴う食欲不振：0.2～0.4mg 但し、重症例にあつては上記量の倍量まで増量できます。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	牛：食用に供するためにと殺する前3日間又は搾乳する前72時間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	気密容器で、室温で保存してください。
包装	500g（10g×50分包）

動物用医薬品

指定医薬品

使用基準

劇薬

消化器系機能異常改善剤



共済薬価収載品

動物用テルペラン[®]注

本剤は塩酸メトクロプラミドを成分とする水性注射剤です。メトクロプラミドは胃腸運動を調節する薬物として最も長い使用経験があり、機能の低下した消化管に対し、内容物の輸送を高めるように消化管運動機能を調節し、また、嘔吐を抑制します。

成分・分量	1アンプル10mL中塩酸メトクロプラミド50mg (1mL中塩酸メトクロプラミド5.0mg)
効能・効果	牛：単純性消化不良、第一胃食滞、鼓脹症、急性第一胃拡張、胃炎・腸炎等による食欲不振 犬：胃炎・腸炎等に伴う嘔吐・食欲不振、駆虫剤投与時の嘔吐 猫：胃炎・腸炎等に伴う嘔吐・食欲不振
用法・用量	体重1kg当たり塩酸メトクロプラミドとして下記量を1回量として1日1～2回静脈内、筋肉内又は皮下に注射します。 牛：0.1～0.4mg (0.02～0.08mL) 犬：0.1～1.0mg (0.02～0.2mL) 猫：0.1～2.0mg (0.02～0.4mL)
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	牛：食用に供するためにと殺する前1日間又は搾乳する前48時間
有効期間	3年 (包装に表示の使用期限内に使用してください。)
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	10mL × 10 (アンプル)

動物用医薬品

使用基準

抗生物質ナナフロシン外用剤



共済薬価収載品

ナナオマイシン油剤 あすか

本剤は動物専用抗生物質ナナフロシンを成分とする外用剤です。糸状菌にすぐれた抗菌力を示します。塗布に際し、かさぶたを除去する必要はなく治癒と同時に発毛が見られます。

成分・分量	100mL中ナナフロシン10mg（力価）
効能・効果	有効菌種 トリコフィートン ベルコーザム 適応症 牛の皮膚糸状菌症
用法・用量	牛：1回本剤を患部に100cm ² 当たりナナフロシンとして0.05～0.1mg（力価）（本剤0.5～1.0mL）を刷毛等を用いて塗布します。 重症の場合は塗布1週間又は2週間後再塗布します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	室温で保存してください。
包装	200mL × 1（褐色ガラス瓶：塗布用カップ及び刷毛添付）

動物用医薬品

指定医薬品



要指示医薬品

腔挿入プロゲステロン・エストラジオール安息香酸エステル配合剤

プリッド® デルタ

製造元 Ceva Santé Animale

本剤を牛腔内に挿入すると血液中エストラジオールは速やかに上昇後低下し、血液中プロゲステロン濃度は持続的に高濃度を維持します。除去後、血液中プロゲステロン濃度は急速に低下して発情を誘起します。本剤は三角形であり、腔内にしっかり保持されます。

成分・分量	1 個中日局プロゲステロン 1.55g(トライアングル部) 及び 日局エストラジオール安息香酸エステル 0.010g(カプセル部)
効能・効果	牛：発情周期の同調
用法・用量	【薬剤の挿入】 本剤1個をとり、あらかじめ消毒した挿入器の先端部に産道粘滑剤を塗布し、本剤を装着します。牛の外陰部を消毒した後、本剤を装着した挿入器を子宮頸管部に達するまで静かに腔内に挿入します。挿入器を操作して本剤を腔深部に留置し、外陰部から伸びた紐を残して挿入器を引き抜いてください。 【薬剤の除去】 本剤を12日間腔内に留置後、外陰部から露出している紐を引いて腔より本剤を引き抜いてください。 なお、外陰部から紐が露出していない場合は直腸検査により本剤を確認し、手で引き抜いてください。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	10個

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

劇薬

使用基準

非ステロイド性解熱・鎮痛・抗炎症剤

フルニキシシ注10%「フジタ」



共済薬価収載品

製造販売元 フジタ製薬(株)

本剤は、フルニキシシメグルミンを有効成分とする非ステロイド性解熱・鎮痛・抗炎症剤（NSAID）です。プロスタグランジンなどのエイコサノイドの合成を抑制することにより、各種作用を発揮します。

成分・分量	1mL中フルニキシシメグルミン166mg（フルニキシシとして100mg）
効能・効果	牛：細菌性肺炎における解熱及び消炎、急性乳房炎における解熱 馬：運動器疾患に伴う炎症及び疼痛の緩和、疝痛時の鎮痛
用法・用量	牛：1日1回、体重1kg当たりフルニキシシとして2mgを1～3日間静脈内に投与します。 馬：1日1回、体重1kg当たりフルニキシシとして1mgを静脈内に投与します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	牛：食用に供するためにと殺する前10日間又は搾乳する前60時間 馬：食用に供するためにと殺する前2日間
有効期間	36ヵ月（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で保存してください。
包装	30mL × 1本（プラスチックボトル）

動物用医薬品

指定医薬品

劇薬

ヨウ素系殺菌消毒剤



ポリアップ® 16

本剤はヨウ素グリシン複合体液を有効成分とする殺菌消毒剤であり、細菌、ウイルス、芽胞、カビ、酵母などに幅広く作用します。本製品の成分はポジティブリスト規制対象外物質なので、生体に優しく休薬期間は設定されておりません。よって、出荷直前の畜体消毒や飲水消毒（産卵中の採卵鶏を含む）が可能です。

成分・分量	100g中ヨウ素グリシン複合体液88.0g（有効ヨウ素として16.0g）
効能・効果 用法・用量	畜舎・鶏舎、器具等の消毒：2,000～5,000倍液で噴霧又は散布します。 畜体・鶏体の消毒：2,000～5,000倍液で噴霧又は散布します。 種卵の卵殻の消毒：2,000～5,000倍液に浸漬します。 乳房・乳頭の消毒：2,000～5,000倍液で清拭します。 豚・鶏の飲水の消毒：5,000～10,000倍液。 効果が認められるウイルス類を対象とした畜舎・鶏舎、器具等の消毒：2,000倍液で噴霧又は散布します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	2年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	気密容器で室温で保存してください。
包装	3kg × 1（ポリ容器） 12kg × 1（ポリ容器）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

エストリオール水性懸濁注射液
動物用**ホーリン**[®]50



共済薬価収載品



エストリオールは卵胞ホルモンの一種であり、生体内では胎児の成長に伴い生成量が増加し、妊娠末期に最も多く生成されます。エストリオールは子宮体部よりむしろ頸部に作用し、頸管の開大と頸管腺の分泌を旺盛にし、分娩を容易にします。

成分・分量	1mL中エストリオール5mg
効能・効果	牛（雌）：子宮頸管の弛緩
用法・用量	1回1頭当たりエストリオールとして、下記の量を筋肉内に注射します。 牛（雌）：10～20mg
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	10mL × 5（バイアル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

持続性黄体ホルモン製剤



共済薬価収載品

動物用ルテウム[®]デポー

本剤は即効性のプロゲステロンと持続性のヒドロキシプロゲステロンカブロン酸エステルを配合した持続性黄体ホルモン製剤であり、受精卵着床障害及び習慣性流産の治療に際し通常1回筋肉内投与します。

成分・分量	1アンプル5mL中ヒドロキシプロゲステロンカブロン酸エステル100mg及びプロゲステロン10mg（1mL中ヒドロキシプロゲステロンカブロン酸エステル20mg及びプロゲステロン2mg）
効能・効果	牛（雌）：受精卵着床障害、習慣性流産の防止
用法・用量	1回1頭当たり下記量を筋肉内に注射します。必要に応じ、1週間ごとに反復投与します。 牛（雌）：受精卵着床障害－ヒドロキシプロゲステロンカブロン酸エステルとして100mg、プロゲステロンとして10mg（製剤として1アンプル） 習慣性流産の防止－ヒドロキシプロゲステロンカブロン酸エステルとして100～200mg、プロゲステロンとして10～20mg（製剤として1～2アンプル）
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
休薬期間	本剤投与後、注射局所に組織反応が残るので、10日間は食用のためと畜場への出荷等を避けてください。
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、室温で保存してください。
包装	5mL × 5（アンプル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

劇薬

使用基準

プロスタグランジンF_{2α}類縁体制剤レジプロン[®]-C

共済薬価収載品

本剤は、プロスタグランジンF_{2α}類縁体であるクロプロステノールを含有する水性注射液です。クロプロステノールは強力な黄体退行作用を有し、牛の発情周期中の黄体あるいは無発情の原因となる黄体を退行させることにより、発情を誘起します。

成分・分量	1mL中クロプロステノール0.250mg
効能・効果	牛：性周期の同調 黄体退行遅延に基づく卵巣疾患の治療
用法・用量	本剤は1頭当たり下記の量を筋肉内に注射します。 牛の性周期の同調 2mL（クロプロステノールとして0.50mg）を11日間隔で2回投与します。 なお、排卵後5～16日の黄体期にあたる牛に対しては2mL（クロプロステノールとして0.50mg）を1回投与します。 牛の黄体退行遅延に基づく卵巣疾患の治療 2mL（クロプロステノールとして0.50mg）を1回投与します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	牛：食用に供するためにと殺する前7日間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、遮光して室温で保存してください。
包装	2mL × 10（アンプル） 10mL × 1（バイアル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

劇薬

使用基準

プロスタグランジンF_{2α}類縁体制剤レジプロン[®]-S

本剤は、プロスタグランジンF_{2α}類縁体であるクロプロステノールを含有する水性注射液です。
クロプロステノールは強力な黄体退行作用を有し、妊娠末期の豚の黄体を退行させることにより、分娩を開始させます。

成分・分量	1mL中クロプロステノール0.0875mg
効能・効果	豚：分娩誘発
用法・用量	本剤は1頭当たり2mL（クロプロステノールとして0.175mg）を妊娠末期（112日又は113日目）に1回筋肉内に注射します。
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	豚：食用に供するためにと殺する前7日間
有効期間	3年（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	密封容器で、遮光して室温で保存してください。
包装	2mL × 10（アンプル） 10mL × 1（バイアル）

動物用医薬品

指定医薬品

要指示医薬品

使用基準

抗生物質複合製剤

グレヒオマイシン散



共済薬価収載品

製造販売元 日産合成工業(株)

抗菌スペクトルが広く、小分けされているため使いやすい製剤となっております。ミルクに混ぜて投与が可能です。

成分・分量	1g中、オキシテトラサイクリン塩酸塩 50mg (力価)、フラジオマイシン硫酸塩 35mg (力価)
効能・効果	牛、豚の細菌性下痢症
用法・用量	牛：1日体重1kg当たり下記の量を飼料に均一に混ぜて経口投与します。 生後6ヵ月を超えるものを除く：0.2～0.3g 豚：飼料1t当たり下記の量を均一に混ぜて経口投与します。 生後4ヵ月を超えるものを除く：2～5kg
使用上の注意	添付文書等を参照してください。
使用禁止期間	牛（生後6ヵ月を超えるものを除く）：食用に供するためにと殺する前5日間 豚（生後4ヵ月を超えるものを除く）：食用に供するためにと殺する前10日間
有効期間	24ヵ月（包装に表示の使用期限内に使用してください。）
貯法	気密容器に入れて、室温で保存してください。
包装	1kg（20g×50分包）

アセチルヒドロキシプロリン含有外用品



プロセーブ®

プロセーブ®の主成分であるアセチルヒドロキシプロリンは、皮膚のコラーゲンに存在するアミノ酸であるヒドロキシプロリンの誘導体です。
皮膚の健康を保つためにはコラーゲンが不可欠で、アセチルヒドロキシプロリンにはコラーゲンの合成促進や細胞増殖を促す作用があります。

成 分	2.5%アセチルヒドロキシプロリン (Acetylhydroxyproline)、防腐剤 (パラベン)
使用 方法	適量を皮膚に塗布してください。 牛・馬の皮膚に外傷がある場合は、予め傷の治療を行い化膿がない事を確認した上で塗布し皮膚を保護します。
使用上の注意	使用中に皮膚に異常がみられた場合は使用を中止し、獣医師の診察を受けてください。
保存上の注意	高温・多湿・直射日光を避け、食品等と区別し、小児の手の届かないところに保管してください。
品質保持期間	3年 (包装に表示の品質保持期限内に使用してください。)
包 装	37g (化粧箱入り) ×10本